

## ともしび保育園



2022年5月1日 発行

### 風薫る5月を迎えて

新年度が始まって1か月経ち、皆さんが期待と不安の中でスタートさせた新しい生活も、軌道に乗ってきた頃ではないでしょうか。

保育園では例年、入園当初泣いていた子どもたちが、保育園での生活に慣れてきて次第に落ち着いてくる時期なのですが、今年度は4月に大泣きしている子はほとんど見られず、いつになく穏やかなスタートとなりました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

5月は一年で最も過ごしやすい時期の一つですね。コロナによる行動制限も緩和されたので、ゴールデンウィークに帰省されたり、旅行されたりするご家族も多いかと思えます。ぜひ毎日の健康観察と基本的な感染対策は継続していただいて、お子さんにもし疲れている様子が見られましたら、無理をなさらず十分な休養を取っていただきますようよろしくお願いいたします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

4月にはキリスト教の大切なお祝いであるイースターがあります。ともしび保育園でも4月13日にイースター礼拝を行いました。

イースターは日本語では「復活祭」と訳され、十字架にかけられて亡くなられたイエス様が、予言どおり三日後に復活されたことをお祝いする、クリスチャンにとってクリスマスよりも重要とされている行事です。イースターの語源は古代ゲルマン神話の春の女神「エオストレ」に由来すると言われ、イエス様の復活と、植物が芽吹き動物が活動を始める春の訪れという、イメージの重なる二つの事柄を祝う行事として定着しています。

私はこぐま組(3歳児)でイースター礼拝のお話をさせていただきました。イエス様がづらい目に遭われて亡くなり、復活され、弟子たちの前に姿を現した様子を、分かりやすいように紙芝居を使って伝え、皆とてもよくお話を聞いてくれて一緒にお祝いすることができました。神様やイエス様がいつも皆を見守っていることを、これからもいろいろな形で伝えていきたいと思っています。



園長 山田 英